

 小金原
地区社協

ふれあい



東京オリンピックへの対応についての講演会を開催



小金原地区社協は2月16日、小金原市民センターにおいて「松戸市の東京オリンピック・パラリンピック対応についての講演会」を開催。講師は松戸市の総合政策部東京オリンピック・パラリンピック推進課の伊東朱美課長でした。

松戸市では東京オリンピックに積極的に協力することにしており、そのために市内小中学校を対象にオリンピック・パラリンピックについての講座や、市民向けの講演会を開催しているそうです。

また、聖火リレーが松戸市内を通るよう誘致活動を行ったりさらに、「ルーマニア」と「ドミニカ」のホストタウンとして登録しました。

ルーマニアは1964年の大会で体操のコマネチ選手が活躍。また、ドミニカは多くのプロ野球選手が米国や日本で活躍しています。

参加者の中から、1964年の大会で選手村レストランの村上総料理長が小金原に住んでおられたことや、当時地区社協で講演をして頂いたことなどのお話が紹介されました。

松戸市ではオリンピック・パラリンピックに関わる市民参加の機会を設けて行きますとのことでした。

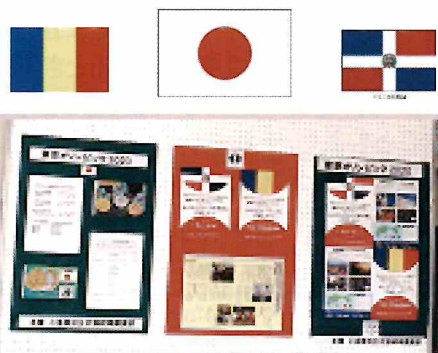
講演会の参加者は社協の関係者約40名でした。



ルーマニアの民族衣装を着た東京オリンピック・パラリンピック推進課の伊東課長



クイズが出題されたり、楽しい時間を過ごした参加者



松戸市福祉大会 ボランティア活動表彰

2月17日(日)松戸市民会館において松戸市社会福祉協議会主催の福祉大会が開催されました。

小金原地区社協では、永年に亘り活動していただいているお二人を「ボランティア活動功労」に推薦し、表彰されました。



梅原 きみ子(8丁目)

関根 はつ子(7丁目東)



『ふれあい会食会で活動するボランティアに聞く』

ふれあい会食会は小金原に住む独り住まいの高齢者を昼食会にお招きする活動で、小金原地区社協の会食部が担当しています。対象者は民生委員を通じて登録された72歳以上の方々です。(注:今年度から72歳以上になりました。)

会食会は夏季を除いて毎月1回市民センターで開催しています。会食部に登録しているボランティアは70名余りで、会毎に40名余のボランティアが調理、接待、設営などの仕事をします。

今回、ボランティアの方々にインタビューをしました。会食部長に選んでいただいた2名の方々に、江口多賀夫さんと草柳芳子さんです。江口さんは主に設営と接待の仕事をしておられ、5年ほど前にこの活動に参加されました。草柳さんは主に調理と接待の仕事をしておられ、20年以上この活動に参加しておられるとのことです。



広報: インタビューの前に会食会を準備している皆様の様子を見せていただきましたが、大変活発にテキパキと仕事をしておられるように感じましたが、お二人はどう感じておられますか？

江口さん: 会食会に来た方々に喜んでいただくという気持ちで毎回の運営を積み重ねてきた結果、楽しく働けるチームになっていると感じています。

草柳さん: 会食会ボランティアの多くはこの会以外でも様々な活動を通じて互いに知り合っています。そのことが会食会の運営に大変役立っていると感じています。

広報: 会食会の活動で力を入れていること、注意していることは何でしょうか。

江口さん: 参加者もボランティアも高齢です。危ないことが起きないように、常に心配りするようにしています。

草柳さん: 食べ物を扱いますので衛生面の注意が大事です。毎月の繰り返しで気持ちが緩むことがないように、毎回心を引き締めるようにしています。また、食材を手配するときには、限られた予算の中で少しでもよい食事を作るように努めています。

広報: 会食会のボランティアをしていてよかったと感じるのはどういうときでしょうか。

江口さん: 参加者の方々の笑顔を見るときですね。「来てよかった。来月も楽しみにしている。」という声を聞くと、うれしく感じます。会食会のつながりで民生委員としての仕事がかみ進むことも多く、それもうれしいことです。

草柳さん: よかったと感じるのは、地域の役に立つことを仲間と楽しくやっていることです。



ボランティア親睦日帰りバス旅行

地区社協は2月21日に、ボランティアさんの親睦と慰労を目的としたバス旅行を行い、44名が参加しました。

今年は埼玉県坂戸の「明治チョコレート工場」や大宮の「造幣局」を見学し、小江戸川越を散策しました。



4月～6月の予定

評議員会 5月24日

グラウンドゴルフ大会 6月 8日

※登録ボランティア、町会関係のみ

福祉フェア第1回実行委員会

6月21日



活

動

報

告

小金原地区社会福祉協議会では、「おやこタイム」「ふれあい会食会」「ちょっといっぷく」という月例のイベントを開催しています。平成30年度の開催結果をまとめました。

※表の中で「スタッフ」というのはボランティアの数です。

※3月分は記事締切りの関係で見込み数となっています。



	おやこタイム			会食会			ちょっといっぷく		
	参加者	スタッフ	主な催し	参加者	スタッフ	主な催し	参加者	スタッフ	主な催し
4月	62	24		106	44	新舞踊	126	33	
5月	55	27	保育士講話(コア)	114	42	講話(松戸東警察)	135	30	端午の節句
6月	40	28	保育士講話(小金原)	107	37	ゲーム	123	32	講話(保健師)・映画会
7月	79	36	七夕・保健師講話	お休み			135	31	七夕祭り
8月	お休み		114				31	講話(保健師)	
9月	59	27					40	11	お月見
10月	96	28	保育士講話(小金原)	107	41	健康推進員による寸劇	124	30	
11月	麻しん流行のため中止			111	42	ゲーム	106	32	講話(保健師)・映画会
12月	65	35	クリスマス会	111	47	フォークソングコンサート	86	20	クリスマス会
1月	44	21	保健師講話	107	42	ビンゴゲーム	91	28	新年会
2月	59	27	おひなさま	104	44	小金原保育園児の演技	144	30	節分
3月	54	25		110	48	大正琴	115	31	ひな祭り・映画会
合計	613	278		977	387		1,339	339	



【対象】

昭和44年9月1日～昭和45年8月31日までに結婚された市内在住のご夫婦
(上記期間以前に50年を迎えられた未申請者も申込可能)

【申込方法】

7月12日(金)までに夫婦氏名(ふりがな)・住所・電話番号・町会名・結婚年月日を記載のうえ、はがき又はFAXでお申込みください。

※個人情報につきましては、当事業及び地区社協主催の祝賀会に使用いたします。

【申込先】

松戸市社会福祉協議会 地域福祉推進課
〒271-0094

松戸市上矢切299-1 総合福祉会館内
Tel 710-2341 fax 368-0203

【小金原地区社会福祉協議会より対象者の皆様へお願い】

- (1) 直接上記の「松戸市社会福祉協議会」へお申込みください。
- (2) 小金原地区社協では、金婚祝賀会を9月20日(金)に予定しております。ご招待通知は松戸市社協での受付を行った対象者の皆様にお送りいたします。
- (3) 記念品贈呈は、祝賀会当日会場で行います。



お知らせ

ボランティアさん募集！！

小金原地区で活動しませんか？

「ふれあい会食会」

月に一度72才以上の一人暮らしの方の食事会を開催しています。

お料理でも設営でもどちらでも！

「おやこタイム」

月3回未就学の幼児と保護者の交流の場を開催。お子様好きな方、一緒に見守りませんか？

「ちょっといっぷく」

65才以上の方の憩いの場としてサロンを開催しています。

お茶やコーヒー、お菓子などを用意します。



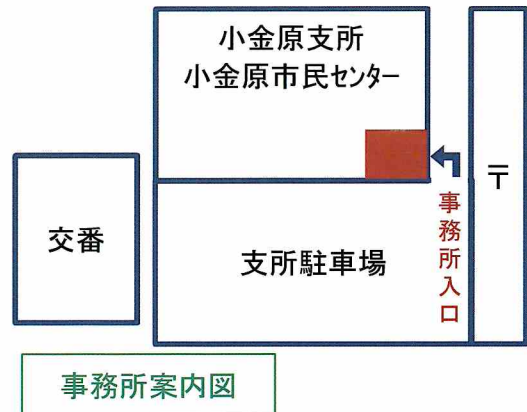
★その他<ボランティア支援部><広報部><研修講演部>などもありますので、お気軽にご相談下さい。事務所は市民センター1階の中にあります。

Tel348-7115



事務局より

- ♥ 車椅子の貸出しをしています。通院、外出等にお使いください。
- ♥ 古切手、書き損じはがき、使用済みインクカートリッジの寄付を受付けています。
- ♥ 不要になった入れ歯の回収も行っています。
- ♥ コピーや20枚以上の印刷を承ります。(有料)



おやこタイム

※0歳～未就学の幼児と保護者の交流の場です。

毎月第1・2・3火曜日(祝日は休)

9:30～10:50まで

費用:無料！！

場所:小金原体育館

1Fプレイルーム

4月 2・ 9・16日

5月 7・14・21日

6月 4・11・18日

7月 2・ 9・16日



ふれあい会食会

対象:72歳以上の一人暮らしの方

申込先:地区担当の民生委員

または事務局

毎月第3水曜日11:30迄に会場へ

参加費:300円

場所:小金原市民センター2階ホール

4月 17日

5月 15日

6月 19日

7月～9月はお休み



ちょっといっぷく

※小金原地区にお住まいの65歳以上の方ならどなたでも！

毎月第1・3・4月曜日(原則)

10:00～13:00まで

お茶代:100円

場所:老人福祉センター

4月1・15・22(端午の節句)

5月20・27日

6月3・17(映画会)・24日

7月1(七夕祭)・22・29日

※7月は第1・第4・第5月曜日開催



・・・編集後記・・・

インタビュー記事を最初に掲載したのは2014年7月号で、当時地区社協会長の根津さんにお伺いしました。以来5年間、年3回のインタビューを行なってきました。地区社協の役員とボランティア、連合町会の役員、それに小金原地域包括支援センターの代表の方にもお伺いしました。これからも地区社協とその関連分野で活動する方々にお話を伺いたいと思っています。

部長 吉田 和男